## 第26回 本巣市 算数・数学甲子園2023 解答例

### 小学生問題

**\** 

A:6, B:8, C:2, D:5, E:9, F:3, G:7, H:4

(10点)

 $C \times C = H$   $\Delta O C$   $\Delta C = A$   $\Delta C \times C = A$ 

 $C \times F = A$ なので、 $2 \times 3 = 6$ か $2 \times 4 = 8$ 、8は使っているので  $\Rightarrow F = 3$ , A = 6

 $E \times C \div A = F \times C \cdot C \cdot E \times 2 \div 6 = 3 \Rightarrow E = 9$ 

G-D=C $\pm$ 0.7-5=2  $\Rightarrow$ G=7.D=5

**2** 

30日後

もとまるは10日間先に歩いているので、『 $9\times10=90$ 』で90km先にいます。 ふなっきーはもとまるより1日3km速く歩けるので、『 $90\div3=30$ 』で 30日後に追いつきます。

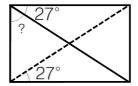
3

(10点)

63 度

右の図のように、同じ直角三角形を上にかくと 長方形になります。

[90-27=63]



1

左:黄 中:むらさき 右:黄

(10点)

左は3色、中は5色、右は7色が順にならんでいます。

左は  $\mathbb{C} 80 \div 3 = 26$  あまり 2  $\mathbb{C} 7$  で、 3 色が 2 6 回とあと 2 つなので、赤・黄となって黄

中は『80÷5=16あまり0』で、5色が16回ならぶので、最後のむらさき

右は『80÷7=11あまり3』で、7色が11回とあと3つなので、赤・朴ンジ・黄となって黄

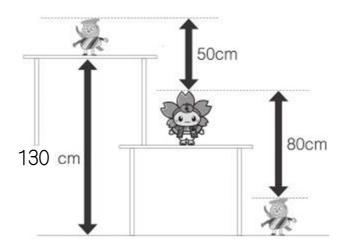
5

65 <sub>cm</sub>

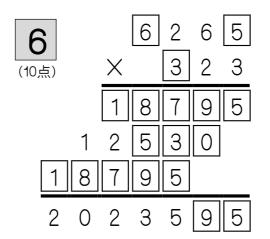
(10点)

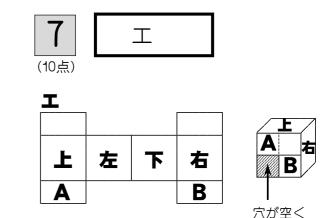
右の図のように、アとイの図を重ねると 台2つで130cmになります。

 $[130 \div 2 = 65]$ 



#### 小・中共通問題





8

10 時 49分

(10点)

<sup>U点)</sup>上映時間が1時間35分なので、開始と終了の「時」の差は1か2になります。同じ数字にならない組合せは、①08→10,②09→10,③09→11,④18→20,⑤19→20,⑥19→21の6種類です。

- ③④⑤は4つの数字が決まりますが、いずれも差が1時間35分になりません。【③0911→1109,
- (4)1820 $\rightarrow$ 2018, 1802 $\rightarrow$ 2018, (5)1920 $\rightarrow$ 2019, 1902 $\rightarrow$ 2019]
- ①⑥は「時」の差が2なので、35分を足して時間が繰り上がる必要があるので、開始時刻は25分以降になります。いずれも1時間35分を足すと別の数字が出てくるので当てはまりません。
- [10831,0841,0851,61932,1942,1952]
- ②で0, 1, 9を使うと、0914→1049が作れます。

9

8 時 30分

\_\_\_\_ **\_\_\_\_** )点) <sub>舞火地の駅からすれ遠し</sub>

」観光地の駅からすれ違い地点まで、特急列車は24分、普通列車は36分で走ります。普通列車は特急列車の1.5倍の時間がかかることになります。すれ違い地点からA町の駅まで特急列車が36分かかっているので、『36×1.5=54』で普通列車は54分で走ります。

普通列車がA町の駅に到着するのは、『7時36分+54分=8時30分』



③から、CはAより重くなります。

①②から、BはDより重くて、CとAの重さの差よりも差が 大きいことがわかります。

したがって、Bが一番重く、Dが一番軽いことになります。

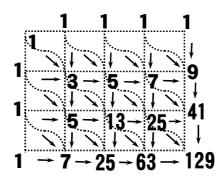
#### 中学生問題

11

(10点)

129 通り

最短コースが何通りあるかは、 右の図のように、斜め左上・ 上・左の3つの数を足した数と 考えることができます。

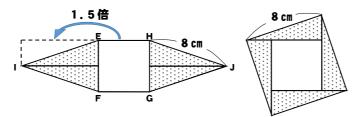


12

(10点)

6.4 cm<sup>2</sup>

右の図のように並べ替えると、1辺8cm の正方形になります。



13

A:5, B:2, C:4, D:1, E:1, F:1, G:3, H:5

(10点)

下の $\bigcirc$ から $\bigcirc$ 0G+H=8なので、GとHは4と4か、3と5になります。 左の $\bigcirc$ から $\bigcirc$ B+D+E+G=7なので、Gは3か4、B. D. Eは1か2になります。 上の $\bigcirc$ から $\bigcirc$ 3A+B+C=11なので、B=1ならばA=C=5、B=2ならばA. Cは4か5 右の $\bigcirc$ から $\bigcirc$ 4C+E+F+G=9で、Gは3か4なので、Cは5になりません。C=4.B=2.A=5  $\bigcirc$ からD+E+G=5で、Gは3か4なので、D=1.E=1.G=3、 $\bigcirc$ 0からH=5、 $\bigcirc$ 0からF=1



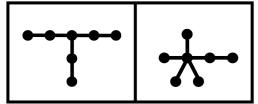
# 134 番目

(10点)

(1,1,1) (1,2,2) (2,2,3) (3,3,3) (4,4,4) (4,5,5) (5,5,6) (6,6,6) (7,7,7) (7,8,8) (8,8,9) (9,9,9) ..... (99,99,99) (100,100,100,100,101,101) (101,101,102) (102,102,102)

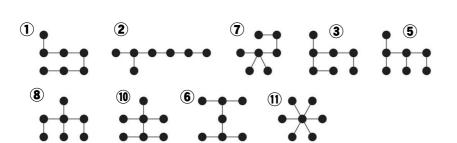


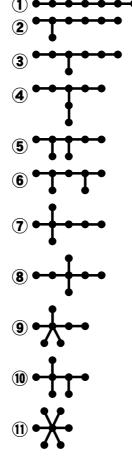
(10点)



右のように一直線に並べる個数の順に考えると、数えやすくなります。

問題にないのは、④と⑨です。





本巣市 数学のまちづくり事業

第26回 一数·数·安 中子原 2023

举 答 例



本巢市教育委員会 社会教育課 本巢市数学校研究会事務局

〒501-0494 本巣市下真桑 1000 番地 Tel:058-323-7764 Fax:058-323-2964